

Channel MORIOKA

アマチュア無線盛岡クラブ

SINCE 1949

平成 13 年 10 / 11 月号

ホームページ <http://member.nifty.ne.jp/ja7yce/>

フィールドミーティング

さる 9 月 23 日、もうこれ以上は望めないという位の快晴、絶好のコンディションの下、石鳥谷町戸塚森森林公園において恒例のフィールドミーティングが行われました。

NHKの駐車場に集合して、2m で連絡を取り合いながら出発すると、誰かの弱い電波が入感、どうやら SYA さんのようです。寝坊でもしてハンディー機から出ているんだらうと思っていましたが、いつまでもたっても弱い！ そうこうしているうちに

現着です。現地に着いてビックリ！ そこにはオフロードバイクで駆けつけた JA7SYA さんがおりました。ハンディー機でバイクモビルだったそう。どうりで弱いわけです。

戸塚森森林公園には、新しくきれいな炊事場も完備されており、ロッジやキャンプ場もある FB な環境でしたが、いまいちマイナーなせいか利用者はあまりいないようで、当日も我々の貸し切り状態でした。

FOX ハンティングでは今年もまた FOX の JH7WKQ をみんなで探索、今年は盛クラ

のジंकス(まともな外部アンテナを使用すると 1 位にはなれない?)を覆して、自作の「2 段アッテネーター付き 4 エレ八木アンテナ」を駆使して参加された JA7MFL さんが悲願の 1 位となり、見事

賞品の「新米こしひかり 10Kg」を獲得されました。戸塚森森林公園はほぼ 360° 障害物がない小高い丘の上にあり、FOX はどこにでも隠れることができる状況でしたので、無線機も持たずに「感」に頼る戦法(?)は今年も通用しなかったようです。2 位は JA7AV さん、3 位は JA7SYA さん、ここまでが入賞賞品「こしひかり」、それ以外のかたは参加賞として紫波町赤沢産のぶどう 1 箱でした。

焼き肉と芋の子汁で腹ごしらえをした後、付近を散策していたら、スズメバチの巣を発見、そういえば腹ごしらえ中にもやけに蜂がいるなあと思っていましたが、これで納得です。10 分位登ったところに見晴台があり、この日は岩手山、早池峰山、薬師岳もきれいに見ることが出来ました。

3 連休の中日ということもあってか、家族サービスで他へお出かけという方も結構いらしたようで、例年になく少ない参加となりましたが、参加された方々は秋の空気を満喫されていました。



私とインターネット

～ホームページ運営のコツ～

こんにちは、JM7TSM / 三田地です。

21 世紀最初の夏も終わり、朝晩はめっきり涼しくなってきました。秋の DX シーズンがいよいよ到来といったところですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は自分で作ったホームページ(以下 HP とします。)の上手な宣伝方法についてお話をしました。今回は HP の運営のコツをお話しましょう。

まず、みなさんがよく御覧になる HP の特徴を考えてください。その中に「情報が更新される頻度が高い」という特徴をお考えになる方は少なくないことと思います。

掲示板やチャットなどのコミュニケーションの場がある、そして最近では携帯電話からもアクセスできるという HP が人気を集めています。

ネット上の情報は「生ものである」ということが言われています。野菜や肉と同じで、情報は生きています。古い情報よりも、人は新しい情報を求めています。ニュースや天気予報、近年では道路状況までもがネット上でリアルタイムに見れる時代です。しかしこれらは個人の HP では難しいことですね。個人でできる範囲と言えば、代表的なものに日々の出来事を書いた日記、写真や画像などの作品集などが上げられるでしょう。情報を常に新鮮にしておくことで、一度 HP を見に来くれた人が何度も見に来る確率が格段に高くなります。

また、HP を見に来た人のコミュニケーションの場として、掲示板というものがあります。これは自分のメッセージを簡単に書き込めるメッセージボードで、当盛岡クラブの HP にも掲示板が設置されており、メンバー同士の交流や情報交換、売りますかいますなどなど、電波の上とはひと味違ったコミュニケーションの場として活躍しています。HP を見に来た見知らぬ人が、感想や意見を書く場にもなりますし、訪問者と直接、気軽に意見交換をしたいのであれば、掲示板の設置はお勧めします。

最近あまり見かけなくなりましたが、チャット(画面を見ながら文字でおしゃべりするプログラム)も同じようにコミュニケーションの場を提供するものであります。ちかごろでは、チャットプログラムを悪用してサーバをダウン(停止)させる悪質ないたずらが増え、一部のプロバイダやサービス提供会社のみでの提供となっているようです。

そして最近注目を浴びているのが、携帯電話でも見ることのできる HP です。パソコンの前になくても、携帯電話一つあれば気軽に HP を見れるというのが一番の特徴です。気軽さ故に、携帯電話からたくさんのアクセスが殺到する HP も多くあるそうです。CGI と呼ばれるプログラムで、携帯電話からのアクセスなのか、パソコンからのアクセスなのかを瞬時に見分けてそれにあつたページを表示するプログラムも出ています。

HAM に関連する HP では、Web クラスタで携帯電話からでも閲覧可能なページを提供しているところがありますので、お時間がありましたら探してみてください。

以上、HP 運営のコツと題してお話してきましたが、いかがでしょうか。

みなさんがお作りになった HP があれば、盛岡クラブの HP に是非リンクを張りたいと思いますので私宛までメールをお送り下さい。ご意見ご感想も併せてお待ちしております。

JM7TSM 三田地 道明 jm7tsm@qsl.net

Cabrillo 形式の電子ログ

お空のコンディションも上昇してきて、秋の DX シーズン到来です。今月末には CQ WW コンテストの SSB 部門、来月末は CW 部門がそれぞれ行われますので、DX チェイサーにとってはおいしいシーズンですね。

ところで、最近の DX コンテストでは電子ログで送付する場合、Cabrillo 形式で・・というのが多くなってきています。ARRL 主催のコンテストがそうですし、前述の CQ WW も Cabrillo 形式を推奨しています。最近では CT,TR,zlog 等のロギングソフト使用率が高まり、電子ログでの提出が増えた結果ログファイルが CT の BIN ファイルやテキスト形式等多様化し、主催者が処理する上で困難になってきたため、形式を統一しようということで W で提唱された形式が Cabrillo 形式です。どのようなものかという、サマリーとログを 1 つにまとめたテキストファイルで、次のようになっています。

START-OF-LOG: 2.0

ログの始まりと Cabrillo のバージョンです。(バージョンは現在 2.0 です)

これを最初の行にします。

ARRL-SECTION: DX

USA、カナダからの運用では ARRL の定めた運用記号を記入。それ以外は DX とします。(これは IARU-HF と ARRL 主催のすべてのコンテストで記入する必要があります)

CALLSIGN: JA7JHT

コンテストで使用したコールサイン

CATEGORY: SINGLE-OP ALL HIGH MIXED

参加部門です。オペレーター (SINGLE-OP, SINGLE-OP-ASSISTED, MULTI-ONE, MULTI-TWO, MULTI-MULTI,CHECKLOG)、バンド (ALL, 160M, 80M, 40M, 20M, 15M 10M)、パワー (HIGH, LOW, QRP)、モード (CW, SSB, MIXED) の 4 つです。

CATEGORY-OVERLAY:

CQ-WPX 等のようにより詳細な部門がある場合に記入 (ROOKIE, BAND-LIMITED, TB-WIRES ...)

CLAIMED-SCORE:1217315

申告点数

CLUB:

クラブ名(個人参加の時は空白)

CONTEST: CQ-WW-SSB

コンテスト名

CREATED-BY:TR-6.59

Cabrillo ファイルの作成に使用したログプログラム名とそのバージョン

NAME: Kiyoshi Ito

氏名

ADDRESS: 34-14 mitake-3choume Morioka-City Iwate 020-0122 JAPAN

住所

OPERATORS: JA7 * * *, JH7 * * *

マルチオペの場合の参加者コールサイン

SOAPBOX: I enjoyed the Contest.

コメント

QSO: 3799 PH 2000-10-26 0711 JA7JHT 59 25 K9QZO 59 04

QSO:14256 PH 2000-10-26 0716 JA7JHT 59 25 P29AS 59 28

ここに QSO データ(後述)を延々と記入します。

END-OF-LOG:

ログの終わり。最後の行にします。

QSO データの形式ですが、次のように定められています。

```
-----info sent----- -----info rcvd-----
QSO: freq mo date time call rst exch call rst exch t
QSO: ***** ** yyyy-mm-dd nnnn ***** nnn ***** ***** nnn ***** n
QSO: 3799 PH 2000-11-26 0711 N6TW 59 03 JT1Z 59 23 0
00000000011111111112222222222333333333344444444455555555566666666677777777788
12345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901
```

freq:詳しくわからない場合は、14000,21000 等で OK。但し 1.9MHz は 1800 とします。

t:マルチ 2TX 部門の場合の送信機ナンバー (1TX では不要)

マルチや得点の計算、デュープチェック等は送付ログデータから自動的におこなわれます。複数バンドで交信したが、シングルバンドで参加したい場合でもすべての QSO データを送付して下さい。CATEGORY 欄に参加したいバンドを記入すれば OK です。

ファイル名は JA7JHT.LOG のようにコールサイン.LOG または ~.CBR とします。

決してログソフトで作成した生ファイル (~.bin, ~.zlo, ~.xls, ~.doc 等) は送らないで下さい。

メールを送る場合、subject は自分のコールサインとし、Cabrillo ファイルを添付ファイルとして送って下さい。JARL のように本文に組み込まないで下さい。

zlog や CT で作成したファイルを Cabrillo に変換するソフトは

<http://www2.tokai.or.jp/ja2bqx/soft.html> で入手できます。

CQ-WW では Cabrillo を推奨していますが、CT や NA の binary file も受け付けます。また、cabrillo ではデータの配列が決められていますが、厳格にこの通りではなくても 1 行に cabrillo と同じデータが含まれているテキストファイルであればよいようです。

de JA7JHT

編集後記

やっとアパートにアンテナ(HF-GP)をあげました。早速ワッチしてみたところ、余りの聞こえなさにびっくりしました。アパートは新幹線の高架下みたいな場所ですので、高架の避雷保護角の中にいる為なのでしょう。

今月は合併号とさせていただきます、次回は 12 月号として 12 月始めに発行の予定です。ご了承ください。

JR7FBR 吉田 光司 E-Mail:GEF00241@nifty.com